

データ共有サービス ARCHITREND Drive



【社内共有 準備編】

2024年10月1日 3Dカタログの有料会員「Aプラン」・「Bプラン」は「プロフェッショナルプラン」へ変更となりました。本編では、「プロフェッショナルプラン」の契約があるものとして解説を行っています。

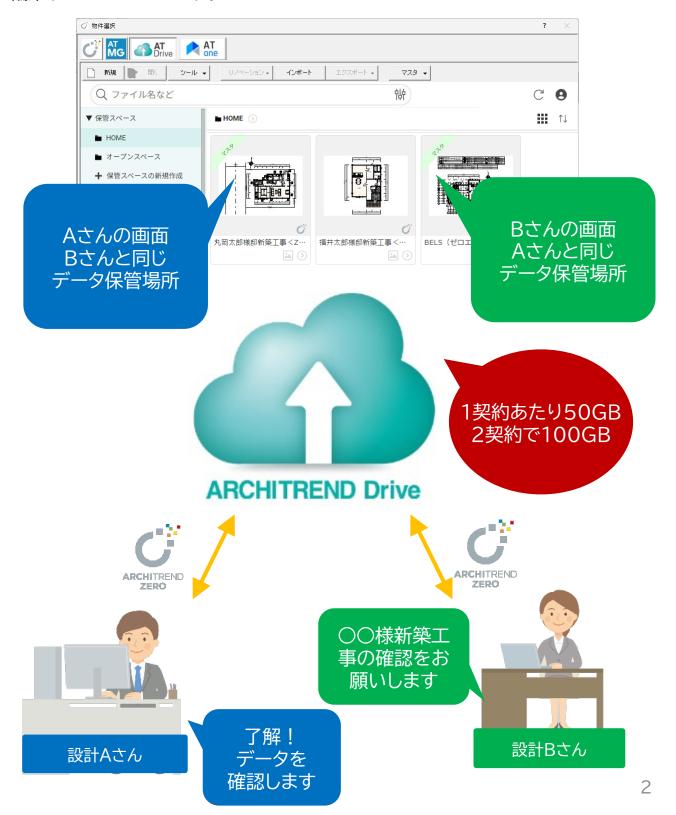
■データの社内共有イメージ		2
■事前準備【初期設定】		
3Dカタログマスタアプリでの設定確認		3
ARCHITREND ZEROでの設定確認		4
■ARCHITREND Driveデータ移行		
既存データをATDriveにアップロードする方法	5	6.6

福井コンピュータアーキテクト株式会社

制作:福井コンピュータグループお客様サポートセンター

本解説書では、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約が2ライセンス以上ある会社でARCHITREND ZEROデータをARCHITREND Drive(以下ATDrive)上で社内共有する方法を解説します。

プロフェッショナルプラン同士の場合、ATDriveに保管済みのデータを直接参照・編集することができます。



事前準備

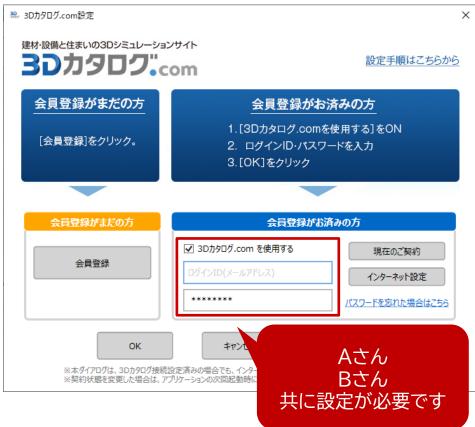
ATDriveを利用し、社内でARCHITREND ZEROデータをクラウド共有する場合には、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランの契約が必要です。本解説書では、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランが2契約ある想定で解説しております。

3Dカタログマスタアプリでの設定確認



- 1. 3Dカタログマスタアプリを起動し、「設定」 「3Dカタログ.com設定」を開きます。
- 2.「3Dカタログ.comを使用する」チェックがONになっていることを確認し、3Dカタログ.com プロフェッショナルプランのメールアドレスとパスワードを設定します。





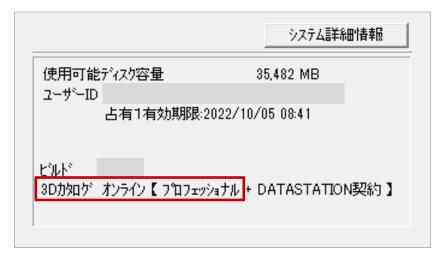
ARCHITREND ZEROでの設定確認



1. ARCHITREND ZERO を開いて、平面図などの画面から「ヘルプ」 - 「バージョン情報」の画面を表示します。

2.3Dカタログ.com プロフェッショナルプランで動作しているか確認します。 ARCHITREND ZERO で「ヘルプ」 - 「バージョン情報」にて、「3Dカタログ オンライン」【プロフェッショナル】と記載されていることを確認します。





3. ARCHITREND ZERO 起動時の物件選択画面にある、「ATDrive」をクリックして、ATDriveの物件選択画面に切り替えます。





※「HOME」は、ATDriveを設定した社内全員が参照できる保管スペースとなっております。



既存データをATDriveにアップロードする方法



- 1. ARCHITREND ZERO を起動します。
- 2. 物件選択画面を「ZERO」管理に切り替えます。
- 3. ATDriveに移行したい物件データを選択します。
- 4. 「ATDrive」コマンドをクリックします。



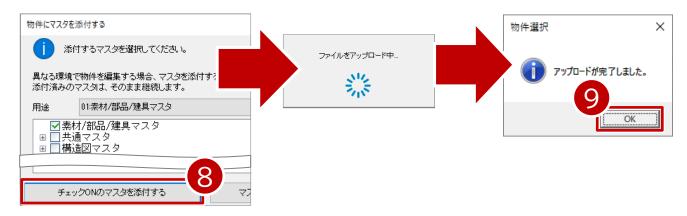
- 5.「物件をアップロード」をクリックします。
- 6. 保存先のフォルダを選択します。
- 7. 「OK」をクリックします。





既存データをATDriveにアップロードする方法

- 8. 「素材/部品/建具マスタ」をONにし「チェックONのマスタを添付する」をクリックします。
- 9. アップロードが完了したら「OK」をクリックします。



10. ARCHITREND ZEROの物件選択画面で「ATDrive」をクリックしてデータがアップロードされていることを確認できます。

